

Course number		U-LAS22 10001 SJ48						
Course title (and course title in English)	フランス語Ⅰ A（文法） F1108 Primary French A				Instructor's name, job title, and department of affiliation	Part-time Lecturer,KUROKAWA SHUUI		
Group	Languages			Field(Classification)				
Language of instruction	Japanese and French			Old group	Group C		Number of credits	2
Number of weekly time blocks	1	Class style	Seminar (Foreign language) (Face-to-face course)			Year/semesters	2024・First semester	
Days and periods	Tue.4		Target year	All students		Eligible students	For all majors	
[Overview and purpose of the course]								
1 フランス語でコミュニケーションをするのに必要な文法の基礎を学ぶ。 2 フランス語の文法学習を通じて多極的世界観を身につける。 (1)フランス語と日本語・英語との相違点に気づく。（複言語学習） (2)フランス語を話す国民の文化や思考法を知る。（複文化学習）								
[Course objectives]								
1) 文法を身につけ、フランス語を読んで理解できるようにする。 2) 発音と綴り字の関係を学び、フランス語を声にだして読めるようにする。 3) フランス語を話すための基礎力を身につける。								
[Course schedule and contents)]								
この講義はフィードバック（方法は別途連絡）を含む全15回で行う。  1 教材は全部で20課ある。各課は、冒頭の複言語・複文化に関係している「テキスト」と文法事項の説明と練習問題で構成されている。前期は8課までする。 2 授業時間だけでは、フランス語の文法をマスターすることはできない。第2課からは、授業時間外にもネット上でも自律学習する。ひとつの課につき教室外でも60分から90分の自律学習をする必要がある。 3 授業は、CALL教室で教師とともにする学習と教室外とする自律学習のブレンデッド形式で行う。  4 授業開始の2週間を除いて、毎回1課ずつ進み、各課の終了後に小テストを行う。小テストは自己採点し、その結果の自己分析と学習過程に関するポートフォリオも毎回作成する。								
[Course requirements]								
Refer to "Handbook of Liberal Arts and General Education Courses".								
[Evaluation methods and policy]								
成績評価は、前期末におこなわれる統一試験、小テストの点とポートフォリオ作成の熱心さに基づいておこなう。つまり、学習結果だけでなく、学習過程も評価の対象にする。詳細については授業で説明する。								
[Textbooks]								
大木・西山・グラツィアニ『三訂版グラメール アクティヴ』（朝日出版社）ISBN:978- 4-255-35305-0（教科書についているポートフォリオを毎回提出する必要があるため、必ず購入すること）								
----- Continue to フランス語Ⅰ A（文法） F1108(2) -----								

フランス語ⅠA（文法）F1108(2)

**[References, etc.]**

（ **References, etc.** ）

Introduced during class

（ **Related URL** ）

<http://www.tosa.media.kyoto-u.ac.jp/fr/menu.html>（ グラメール・アクティーヴ ）

[http://text.asahipress.com/text-web/france/active\\_call/call\\_fr/gaf/index.html](http://text.asahipress.com/text-web/france/active_call/call_fr/gaf/index.html)（ 『グラメール・アクティーヴ』に準拠する文法確認と確認練習 ）

**[Study outside of class (preparation and review)]**

授業時間外にもネット上でも自律学習する。ひとつの課につき教室外でも60分から90分の自律学習をする必要がある。

**[Other information (office hours, etc.)]**